

ごあいさつ



公益財団法人 全日本スキー連盟
公益財団法人 北海道スキー連盟

会 長 原田 雅彦

「JOC ジュニアオリンピックカップ 2026 全日本ジュニアスキー選手権大会・クロスカントリー競技・ジャンプ競技・ノルディックコンバインド競技 兼全国中学生選抜スキー大会（ノルディック種目）」が、北海道名寄市を舞台に開催されますことを心よりお喜び申し上げます。

「全日本ジュニアスキー選手権大会」は、近い将来の国際大会における活躍が期待される有望な選手の発掘・育成を目的として、昭和 57 年に「第 1 回全国ジュニア・オリンピックスキー競技大会」が開催され、平成 6 年大会からは公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）より「JOC ジュニアオリンピックカップ」が授与されて今日に至っております。

これまで、数多くの選手がこの大会での活躍を契機に日本のトップシーンへと、そして海外へと飛び出していきました。その選手たちが、この 2 月に行われた「第 25 回オリンピック冬季競技大会（2026/ミラノ・コルティナ）」でメダルを獲得するなど、華々しい活躍を遂げてくれました。そんなメダリストたちに憧れる子供たちが、世界へ羽ばたくための最初のステップとなるこの大会は、選手の強化や育成に多大な貢献を果たしております。今大会においても、出場する選手たちによる、観る者の胸が躍るような熱い戦いを期待しております。

北海道名寄市はノルディックスキーをはじめとするスキー競技における各種目の競技施設が備わった、日本のウィンタースポーツにおいて非常に重要な地域となっております。これまで数多くの国際大会・全国大会を開催してきた実績があり、今回も滞りなく大会を成功に導いていただけると信じると同時に、これまでのウィンタースポーツの発展への寄与・ご尽力にあらためて感謝を申し上げます。

終わりに、本大会の開催にあたり多大なるご尽力を賜りました関係団体、諸機関、大会関係者の皆様に厚く御礼を申し上げ、併せて大会の成功を祈念し、ごあいさつとさせていただきます。